

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.7.25 上庄地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	上庄	道路	銚根の寺から右へ上がっていく道、除雪してあっても危険。大きなカーブもある。何か対策をお願いします。	坂を緩くするか、トンネルにするか県に要望中です。改めて確認します。	ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091 道路課 道路整備担当 74-8074
2	上庄	子育て支援	民生委員をしている。よちよち広場にボランティアしていただいている人と話す機会があり、定期検診の案内で区内をまわる機会があると話されていた。年間千円を報酬としてもらっている。他の方にバトンを渡したいが、千円では引き継ぎ手が見つからない。(年間千円ではお願いしにくい。)	現在、母子保健推進員の方に、市から各地区の3か月及び1歳の子を持つ家庭に向けた声かけ訪問を依頼しており、母子保健推進員協議会に一括して委託料をお支払いしています。その委託料で、協議会独自の運用方法に基づき、連絡費として各個人に年間千円をお渡ししていると伺っております。 今回、協議会内で検討した結果、報償によるものではなく、ボランティアとして現状のとおり活動していく方針となりました。	健康課 母子保健担当 74-8062 子育て支援課 子育て応援担当 74-8117
3	上庄	補助金	地域活力施設整備支援事業について、神社の木が大きくなってきている。伐採するとなると大きな金額がかかる。社会資本の整備というのを拡大解釈し、このような環境整備的なものも補助対象としていただければ。	地域活力施設整備支援事業では、地域で困っている木の伐採等も支援できるよう制度改正を行いました。なお、宗教施設は補助の対象外となりますので、事前に地域振興課にご相談ください。	地域振興課 地域協働担当 74-8013
4	上庄	婚活	若者がなかなか結婚しない。青年会議所、農協などがいろいろな事業を行っている。資金的な部分でやりくりが難しいところがあると思う。なるべく安価で若者が交流できる制度をつくっていただきたい。	結婚を希望する若者を対象に、縁結びおせっかいさんが支援する制度や婚活イベントの開催を行っています。参加費については、イベントの内容等により設定していますが、今後は参加しやすい内容・参加費を考慮し、企画してまいります。	地域振興課 定住促進担当 74-8190

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
5	上庄	鳥獣被害対策	<p>鳥獣害対策について、泉・鞍川集落と連携し8キロの柵を設置した。幹線道路はいいが、小さな道路についての対策が困っている。市道は防ぐことはできないと言われた。県外では成功している例はあるはず。</p> <p>農作物被害・人的被害を防ぐために市全体としてどのような対策を考えておられるか。(それが捕獲なのかなんなのか。)一部の地域だけで対策をしていても意味がない。</p>	<p>農作物被害対策としては、第一に野生動物を農地周辺に寄せつけないよう身を隠せる草刈りなどの集落環境管理を地域ぐるみで取り組むことが重要であります。</p> <p>第二に、電気柵などの侵入防止柵を適正に設置・管理し、農作物を守ることで、農作物を野性動物に与えないことです。</p> <p>第三に、捕獲となりますが、餌を排除することで効率的に加害個体の捕獲につながります。</p> <p>これらを多くの地域で、住民総ぐるみの活動として取り組んでいただけるよう努めてまいります。</p>	<p>農林畜産課 いのしし等対策担当 30-7088</p>
6	上庄	道路	<p>上庄は幹線道路について関心が高い。国道415号線の工事がなかなか進まない。当初10年で終わるとのことであった。</p>	<p>市といたしましても重要な道路でありますので、国や県に対し事業が進捗するよう要望しております。</p>	<p>ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091</p> <p>道路課 道路整備担当 74-8074</p>
7	上庄	学校教育	<p>小中学校のICT環境についてですが、タブレット等の普及をするのはいいと思いますが、盗難の対策は考えてありますか？</p>	<p>タブレットPCは、校内の保管庫内で施錠して保管しています。また撮影した画像等の管理や、情報セキュリティ面も考慮した管理体制となっています。</p>	<p>教育総務課 総務企画担当 74-8211</p>

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
8	上庄	子育て支援	<p>保育料の無料化については賛成です。1月に2万円の保育応援金についてはイマイチ。それよりも軽く病気をしている保育園児の一時預かりをしていただける施設や、各園に看護師さんがいたら助かります。そちらに予算を回してほしい。安心して子供を預けることもできるし、職場からの目も気にする事がなくなる。子育てしやすい氷見市となると思います。</p>	<p>3歳未満の児童を保育園等に預けた場合の保育料は、月額約2万円です。家庭で子育て応援金は、第2子以降の児童を保育所等に預けないで家で子育てする家庭に月額2万円の応援金を支給するもので、第2子保育料無償化との均衡を図っています。</p> <p>また市では、病院等への入院や治療の必要はないが自宅での保育が困難な場合、病気回復期にある生後8ヶ月から小学3年生までの児童を一時的に預かる病後児保育事業を実施しており、アソカナースリーでお預かりすることができます。市社会福祉協議会では、同様に回復期にある概ね6ヶ月から小学6年生までの児童を市社会福祉協議会や児童の自宅にてお預かりする事業もあります。</p> <p>なお、回復期に至らない場合の保育の実施にあたりましてはさまざまな議論があるところですが、セーフティネットとしての必要性もあることから、今後、検討してまいりたいと考えています。</p>	子育て支援課 保育サービス担当 74-8116
9	上庄	市政	<p>今後もスピード感を持って市政推進に取り組んでいただきたい。</p>	<p>市ではスピード感を持って「対話と実行」を重視して行政を進めることとしています。そのため、市民の皆様方からいただいた意見等を踏まえ、市として政策づくりを進め、その方向性等を今年度から始まる第8次氷見市総合計画後期基本計画に反映しており、引き続き市政発展に向けて取り組んでいきます。</p>	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
10	上庄	総合計画	<p>総合計画後期計画について、もっと詳しく聴きたかった。前期の達成度も聴きたかった。</p>	<p>今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」の内容については、広報ひみ4月号や行政チャンネル、市のホームページ等で市民の皆様にご紹介しています。</p> <p>また、第8次氷見市総合計画前期基本計画の達成度や実施状況等についても、総合計画について掲載する市のホームページの中で掲載します。</p>	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
11	上庄	農業政策	<p>農業政策や農地の活用に、漁業ほど力を入れてほしい。</p>	<p>農業は、経営体の規模拡大や認定農業者の育成、経営の複合化等に重点を置き、ブランド力を持った特産品の生産振興を一層推進してまいります。</p>	農林畜産課 農業振興担当 74-8086

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
12	上庄	若者対策	若い人が離れていかない市づくりをお願いします。	本市が抱える課題の解決に向けて、政策の柱となる氷見元気プロジェクトとして、①いのちと暮らしを守る「住みたい街」、②働く場所を創出する「働きたい街」、③氷見で子どもを生き育てる「育てたい街」の3つの基本理念を掲げて取り組んでいます。「住みたい街」の中では、「若者の定着やIJUターンの促進」を掲げ、氷見市で育った子どもたちが更なる成長のために大学などへ進学し、氷見市に戻ってふるさとの未来のために活躍できるよう支援する「ぶり奨学プログラム」を平成29年4月から実施しています。 また、今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」をもとに効果的、効率的に成果が得られるよう若者の定着やIJUターンの促進に取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
13	上庄	道路	国道415号バイパスについて、泉地内における市道上庄中央線の延伸について	平成29年度にて概略設計を実施しております。今後皆様のご意見をお聞きし、詳細設計に入りたいと予定しております。引き続きご協力をお願いします。	道路課 道路整備担当 74-8074
14	上庄	道路	国道415号バイパスについて、中村地区からの接続改良について	国道415号バイパスへのアクセス道路については、地元要望で泉地内の市道上庄中央線の延伸を優先することとなっておりますので、国道の進捗を見ながら順次進めていきたいと考えております。	道路課 道路整備担当 74-8074
15	上庄	災害復旧	柿谷地内の農業用排水路関連(崩壊箇所)の補修について	平成29年災弥五郎前水路(外2箇所)復旧工事として、平成30年6月上旬に完了しております。	ふるさと整備課 農林業基盤整備担当 30-7011
16	上庄	道路	市道大野七分一線道路改良工事について	平成29年度に一部工事が完了しました。平成30年度も引き続き整備を継続してまいります。	道路課 道路維持担当 30-7070